

令和2年度事業計画

(公財)練馬区文化振興協会は、以下の方針を基本的な考え方として令和2年度の事業計画を策定します。

- 1 協会は、平成26年度にふるさと文化館および同分室の指定管理者となった後、27年度には練馬区立美術館、28年度には練馬文化センターおよび大泉学園ホールを指定管理施設に加え、これらの施設を一体的に管理運営しています。今後は施設間の連携・協力事業の充実が求められており、まちなかコンサートやショパン展連携コンサートなど、各施設が連携した事業に取り組んでいきます。
- 2 協会が常に発信している「質の高い文化芸術を区民の皆様に届けたい」という考えを各事業の中で具体化します。伝統芸能をはじめ音楽、演劇、美術および伝統文化など、区民の皆様に良質な事業を提供します。
- 3 練馬区は10～30年後の将来像である「グランドデザイン構想」(平成30年6月策定)への道筋を示す基本計画として、平成31年3月に「第2次みどりの風吹くまちビジョン」を策定しました。協会は区の定めたこれらの文化芸術施策と密接に連携した事業にも取り組みます。

I 音楽および舞台芸術等を通じた活動

練馬区文化振興協会は、区内各所での音楽および舞台芸術にかかる地域活動を通して、文化芸術の振興を図り、区民文化の創造と発展に寄与することを目的に活動している。

練馬区からの指定管理施設である練馬文化センターおよび大泉学園ホール（以下「練馬文化センター等」という。）を文化発信の拠点として、音楽および舞台公演を中心に、区民が文化芸術に触れる機会と、区民の自主的な文化活動および交流の場を提供する。また、アウトリーチ事業等区内各所で行う事業を実施する。

このことを踏まえ、協会は練馬文化センター等の目指す方向を「幅広い世代でにぎわう練馬の文化発信拠点。見るだけでなく、体験、発見、繋がりが広がる新しい区立施設へ。」と定め、単なる貸出施設としてではなく、公演事業や他の文化施設と連携した事業等により、質の高い事業・体験を提供する施設として管理運営を行う。

- ・（※）は練馬区立美術館で開催する展覧会「ショパン-200年の肖像（仮称）」（令和2年4月26日～6月28日）に合わせて行う施設連携事業「ショパン！ショパン！ショパン！」の関連事業
- ・網掛けは区からの補助金対象事業、それ以外は指定管理事業または受託事業

1 練馬文化センター等で行う事業（定款第4条第1項第1号、第2号、第4号）

（1）公演事業

① 伝統芸能事業

- ア 万作・萬斎狂言の会～孫智・六地蔵～（共催）
- イ つながる和太鼓フェスティバル 2020（主催）
- ウ 松竹大歌舞伎（主催）

② 音楽事業

- ア 辻井伸行ピアノリサイタル（主催）（※）
- イ 小椋佳コンサート（共催）
- ウ 横山幸雄プロデュース ピアノ貴公子たちのショパン（主催）（※）
- エ 東京ニューシティ管弦楽団定期演奏会（共催）
- オ ゆめりあ JAZZ（主催）
- カ 厳選！ヴィルトゥオーゾシリーズ vol. 4（主催）
- キ 海外招聘楽団による映画音楽名曲選（共催）
- ク ねりぶん JAZZ（主催）
- ケ フレッシュ名曲コンサート（主催）

③ こどもみらい事業

- ア おしりたんていミュージカル（共催）
- イ 小中学生参加ミュージカル（主催）
- ウ 全日本ポップス&ジャズバンドグランプリ大会（共催）

④ 演劇事業

- ア イッセー尾形の妄ソウ劇場（2公演）（主催）
- イ 白石加代子 百物語シリーズ アンコール上演（主催）
- ウ 邦楽+朗読音楽劇（主催）

⑤ 映画事業

- ア 音楽映画名作選（主催）（※）
- イ 山崎バニラの活弁大絵巻 in ゆめりあ 2020（仮称）（主催）
- ウ 名作映画上映会（主催）

⑥ 演芸事業

- ア 練馬区民寄席（2公演）（主催）
- イ ゆめりあ若手寄席（2公演）（主催）
- ウ よしもと大笑いライブ（共催）

⑦ 区民参加事業

- ア みんなであそぼ！森と劇場のサーカスフェスタ
- イ ねりパフォ 2021

⑧ その他

- ア リーディングライブ
- イ ロシア国立サンクトペテルブルグアカデミー・バレエ「くるみ割り人形」(共催)
- ウ 避難訓練コンサート（主催）
- エ バックステージツアー（主催）

(2) 施設貸出事業

① 練馬文化センター

- ア 大ホール
- イ 小ホール
- ウ ギャラリー
- エ リハーサル室
- オ 集会室等

② 大泉学園ホール

- ア ホール
- イ ギャラリー

(3) 刊行物の発行（情報誌「アンコール」〈毎月発行・各回 11,000 部〉）

2 区内各所の地域活動(アウトリーチ)事業 (定款第4条第1項第1号)

- (1) アトリウムミニステージ(12回) (※一部)
- (2) まちなかコンサート (7回) (※一部)
- (3) 親子で楽しむミュージックキャラバン (6回)
- (4) 演奏家等派遣事業 (音楽12回・映画プログラム8回)
- (5) 演奏家等あっせん事業 (随時)
- (6) 小学校狂言師派遣事業 (8回)
- (7) 地域イベントへの参加

3 練馬区からの受託事業 (定款第4条第1項第3号)

- (1) 真夏の音楽会 vol. 3
- (2) みどりの風 練馬薪能
- (3) Nerima ユニバーサルコンサート

4 練馬文化センター等の施設管理 (定款第4条第1項第4号)

- (1) 練馬区立練馬文化センター
 - [開設日]
昭和58(1983)年4月
 - [所在地および規模等]
所在地 練馬区練馬一丁目17番37号
敷地 6,812.65㎡
建物 地下1階 地上4階 13,256.54㎡
練馬区備蓄倉庫併設 (145.80㎡)
 - 施設内容 大ホール、小ホール、楽屋、ギャラリー、リハーサル室、
集会室、保育室、事務室ほか

- (2) 練馬区立大泉学園ホール
 - [開館日]
平成14(2002)年2月
 - [所在地および規模等]
所在地 練馬区東大泉一丁目29番1号 ゆめりあ1 5～7階
延床面積 1994.49㎡
施設内容 ホール、主催者控室、楽屋、ギャラリー、展示準備室ほか

II 練馬区立石神井公園ふるさと文化館を通じた活動

練馬区立石神井公園ふるさと文化館（以下「ふるさと文化館」という。）は、練馬区で育まれてきた文化の継承および発展をはかり、新たな地域文化の創造および観光振興に寄与することを目的とした博物館（博物館類似施設）として、平成22（2010）年3月に開館した。隣接する区立池淵史跡公園内に移築復元した茅葺き屋根の古民家「旧内田家住宅」（練馬区指定有形文化財）とともに、4年間区が運営を行ってきたが、平成26（2014）年4月から、当協会が指定管理者として運営を行っている。

また、同時に区立石神井松の風文化公園管理棟内に開設した分室（練馬の文化人関連事業を展開）の指定管理も担っている。

1 ふるさと文化館事業（定款第4条第1項4号）

（1）展示事業

- ① 常設展示
 - ア 江戸・東京近郊の暮らし
 - イ 練馬区指定・登録文化財の紹介
 - ウ わがまち練馬情報コーナー1
 - エ 新収蔵資料の展示
 - オ 練馬区ゆかりの文化人の紹介【分室】
 - カ 檀一雄書齋再現コーナー【分室】
 - キ 五味康祐オーディオ資料展示【分室】
 - ク 特集展示「音楽とことば」【分室】（※）
 - ケ 展示解説会
- ② 旧内田家住宅保存展示
季節展示（五月人形、七夕飾り等）
- ③ 特別展
 - ア 大根展～練馬大根の今昔（仮称）【開館10周年記念展】
 - イ 昭和のこどもたち（仮称）
 - ウ ワニの『わにわに』絵本シリーズ展（仮称）
- ④ 企画展
 - ア スポーツの祭典1964—オリンピックと練馬—
 - イ 終戦75年銃後の生活（仮称）
- ⑤ 展示関連事業
 - ア 特別展、企画展関連の講演会、イベント、展示解説会等
 - イ 協会運営施設との連携展示
- ⑥ ねりま手工芸公募展（年1回 実行委員会方式で実施）
- ⑦ 各種展示
 - ア ホタル生態展示
 - イ 東京文化財ウィーク
 - ウ ギャラリー展示

（2）教育普及事業

- ① 講座事業
 - ア ふるさと文化講座（年10回程度）
 - イ 周辺散策事業

- ② 体験型事業
 - ア ふれあい土曜事業（工作などの子ども向け講座/毎週土曜日）
 - イ ゴールデンウィーク事業（年3回）
 - ウ 正月事業（年2回）
 - エ 春休み事業（年3回）
 - オ 夏休み事業（年6回程度）
 - カ 季節体験事業（年2回程度）
 - キ ふるさと文化館まつり（年1回）
- ③ 音楽・オーディオ関連事業
 - ア 五味康祐のオーディオで聴くレコードコンサート【分室】(年10回)(※一部)
 - イ 五味康祐の資料を用いた試聴会【分室】(毎週2回程度)
 - ウ 蓄音器によるコンサート【分室】(年1回)
 - エ 区内大学との連携コンサート(年2回)
 - オ 演奏家によるミニコンサート(年2回程度)(※一部)
 - カ 音楽と詩とのコラボレーションコンサート(仮称)(※)
- ④ サポーター協働事業
 - ア サポーター活動
 - イ サポーター企画事業（ふるさと文化館で歌う会など）
- ⑤ 学校関連事業
 - ア 学校等の団体見学
 - イ 職場体験
 - ウ 学芸員実習
 - エ インターンシップ等受入
 - オ 講師派遣の協力
- ⑥ 地域団体との連携事業
 - ア 地域文化・芸術団体との連携（作品等の常設展示室月替展示）
（練馬区手工芸作家連盟・練馬区伝統工芸会・練馬区華道茶道連盟など）
 - イ 地域の小・中学校の文化・芸術活動
 - ウ 講師派遣等の協力
 - エ 区立図書館との連携
 - オ 石神井公園商店街との連携
 - カ 都立石神井公園との連携

(3) 資料収集・保管、調査・研究

- ① 資料の収集業務（一次的候補の抽出）
- ② 資料の整理・保管
- ③ 収蔵・展示の環境整備
- ④ レファレンス対応
- ⑤ 資料等の調査・研究
- ⑥ 研究紀要の発行（隔年）

(4) 広報業務

- ① 年報発行（年1回300部）
- ② ふるさと文化館ニュースの発行（年4回・各8,500部発行）
- ③ ホームページの整備
- ④ SNSの活用
- ⑤ スタンプラリーの実施

(5) 施設貸出事業

- ① 多目的会議室
- ② 会議室1・2
- ③ 企画展示室
- ④ ギャラリー
- ⑤ 展示用ボックス

(6) 自主事業

うれしい!たのしい!2日間（ふるさと文化館開館10周年記念事業）

2 ふるさと文化館および分室の施設管理（定款第4条第1項4号）

(1) ふるさと文化館

[所在地および規模等]

所在地 練馬区石神井町五丁目12番16号

敷地 3,562.71㎡

（石神井プール、池淵史跡公園を含めた面積14,860㎡）

建物 鉄骨造 地上2階 3,474.62㎡

（池淵史跡公園内旧内田家住宅分 木造平屋 約200㎡）

施設内容 常設展示室、企画展示室、情報コーナー、交流ライブラリー、多目的会議室、会議室、収蔵庫3室、池淵史跡公園内旧内田家住宅、駐車場3台（内身体障害者用1台）、バス寄せ・駐輪場 約300台

(2) ふるさと文化館分室

[所在地および規模等]

所在地 練馬区石神井台一丁目33番44号

建物 練馬区立石神井松の風文化公園管理棟の一部 531.53㎡

※分室は、練馬区立石神井松の風文化公園管理棟（延床面積 2,312.45㎡地上2階建）内の事務室、展示室4室、収蔵庫等

Ⅲ 練馬区立美術館を通じた活動

練馬区立美術館（以下「美術館」という。）は、美術に関する区民の知識および教養の向上を図り、もって区民文化の発展に寄与することを目的に昭和60年(1985年)10月に開館し、令和2年度に開館35年を迎える。その間、日本の近現代美術を中心に、浮世絵や西洋絵画、現代アート等の新たな視点も加え、様々な切り口で特徴ある展覧会を開催してきた。

令和2年度は、開館35周年記念事業として、これまで当館が収集してきた所蔵作品を活用し、テーマに沿って35年を振り返る2つのコレクション展を開催するほか、「ショパン - 200年の肖像」展、「式場隆三郎 脳室反射鏡」展、「電線絵画」展（仮称）など記念の年にふさわしい事業を展開する。展覧会だけでなく、ワークショップ、講演会、ネリビラボ（実験室）など、自ら体験・学習する教育普及事業も充実させていく。

今後も協会が運営する練馬文化センター、ゆめりあホール、ふるさと文化館との事業連携を深めるとともに、魅力ある展覧会の開催と区民サービスの向上に努め、区民から愛される美術館を目指す。

1 美術館事業（定款第4条第1項第4号）

（1）展覧会事業

① 展覧会（5回）

- ア 日本・ポーランド国交樹立100周年記念「ショパン - 200年の肖像」展
 - イ 2つのコレクション展（練馬区立美術館35周年記念事業）
 - I 「Reconstruction 再構築」（仮称）
 - II 「35年の35点 コレクションで振り返る練馬区立美術館」（仮称）
 - ウ 「式場隆三郎 脳室反射鏡」展
 - エ 「電線絵画」展（仮称）
- ② その他の展覧会（5回）
美術家協会展、学校展、区民美術展等

（2）教育普及事業

① 展覧会関連事業

- ア ワークショップ・講座
- イ 鑑賞プログラム
- ウ 展示解説（ギャラリートーク）
- エ 講演会・シンポジウム等
- オ ミュージアムコンサート等

② ネリビラボ（年2回程度）

③ 美術館を知るプログラム

- ア 館内探検
- イ 所蔵品紹介
- ウ おでかけ美術館

④ 学校関連事業

- ア スクールプログラム（団体鑑賞、施設見学、職場体験、出張プログラム）
- イ ティーチャーズデイ
- ウ 団体鑑賞のためのバス派遣
- エ 学芸員実習等受入れ

(3) 地域連携事業

- ① 貫井図書館共催ワークショップ (年1回)
- ② サポーター事業 (資料整理活動等)
- ③ 近隣商店街との連携

(4) 資料収集・整理、保存事業

- ① 資料の収集業務 (一時的候補の抽出)
- ② 資料の整理・保管
- ③ 収蔵・展示の環境整備
- ④ レファレンス対応
- ⑤ 資料等の調査・研究

(5) 広報業務

- ① 練馬区立美術館ニュースの発行 (年1回・15,000部)
- ② 年報の発行 (5年ごと)
- ③ ホームページ整備
- ④ SNSの活用

(6) 施設貸出事業

- ① 創作室 (通年)
- ② 一般展示室 (通年)、企画展示室 (後期13日間)

(7) 自主事業

現代作家の作品制作 (仮称) (練馬区立美術館35周年記念事業)

2 美術館の施設管理 (定款第4条第1項第4号)

[開館日、施設の位置づけ]

昭和60年(1985年)10月に開館。当初は登録博物館であったが、平成24年(2012年)に練馬区教育委員会から区長部局への所管換えが行われ、以降博物館相当施設となる。

[所在地および規模等]

所在地	練馬区貫井一丁目36番16号 (練馬区立貫井図書館との併設)
建物	鉄骨、鉄筋コンクリート造、一部鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階 4,359㎡ (美術館部分 2,928㎡)
施設内容	常設展示室、企画展示室、一般展示室、創作室、収蔵庫、研究室、事務室ほか

IV 文化芸術活動の振興、促進

地域における自主的な文化芸術活動を支援し、さらに促進するため、施設利用料の補助、広報協力、若手演奏家の演奏機会の拡大を図る。4施設の指定管理を行う練馬の文化発信拠点として協会が行う文化芸術事業を一元的に広報する。

1 文化芸術活動の育成および支援事業（定款第4条第1項第2号）

- (1) 練馬区演奏家協会コンサート（3公演）（※一部）
- (2) ワンコイン・コンサート（1日1公演×1回、1日2公演×3回）
- (3) 練馬区演奏家協会事務局運営
- (4) 練馬音楽コンクール（※練馬区新人演奏会・出演者選考オーディションを改変）
 - ①予選
 - ②本選
 - ③受賞記念コンサート
- (5) 練馬区ジュニア・オーケストラ
 - ①定期練習
 - ②夏休みは弦楽器にふれてみよう
 - ③定期演奏会
- (6) 武蔵野音楽大学連携事業
- (7) 日本大学芸術学部連携事業
- (8) 練馬交響楽団活動支援事業
- (9) 舞台芸術支援事業
- (10) 文化団体活動支援事業

2 文化芸術活動の普及および発信事業（定款第4条第1項第5号）

- (1) 協会情報誌「ねりかる」の発行（年4回・各回12,000部）
- (2) 協会ホームページのシステム管理
- (3) 協会ホームページによる情報発信
- (4) SNS等による情報発信
- (5) メールマガジンによる情報発信
- (6) プレスリリース
- (7) 練馬区文化振興協会友の会事業
- (8) 自主財源事業（※）
施設連携事業「ショパン！ショパン！ショパン！」の広報活動等